



ロータリーは機会の扉を開く

# 第2422号 週報

10月7日.2020



## 高知東ロータリークラブ

本日 10月7日(水)18:30 ザクラウンパレス新阪急高知

創立記念夜間例会  
ガバナー公式訪問

次週 10月14日(水)12:30 ザクラウンパレス新阪急高知

ゲストスピーチ

「長期交換学生 帰国報告」

長期交換学生 上田 和恵さん

第2468回 例会報告／令和2年9月23日 天候

曇 ガバナー補佐訪問

◇ロータリーソング

「それでこそロータリー」

◇会長挨拶



皆さん、こんにちは。  
今日は年間スケジュール  
の中のガバナー補佐訪問  
です。北岡ガバナー補佐  
並びに随行の方々をお迎  
えして、今日の例会がで  
きることにほっとしていますし、感謝申し上げ  
ます。本日はようこそいらっしゃいました。

このごろは年間スケジュールのどこまで予  
定どおり行えるか、いろいろな行事を主催す  
る立場の方は悩ましいところだろうと思いま  
す。折しも、人数制限のイベントが大きく緩  
和されているところです。そしてまた、東京  
を含めたGo Toキャンペーンがスタートしま  
した。この成り行き次第では、今後の世論が  
一定方向を示すのではないかと思います。そ  
の結果、ぜひとも吉と出てほしいものです。  
今のところ再来週のガバナー公式訪問と合  
わせて開催する創立記念夜間例会は、感染予  
防対策を十分に行いながら予定どおり開催  
する考えです。ぜひとも、皆さんのご参加を  
お願いしたいと思います。

さらに、今年度2月末に開催するIMは、  
東クラブが幹事、主催者は北岡ガバナー補  
佐です。現時点で、2月のウイルス感染状  
況を予測することは困難ですが、今のところ  
会場開催での方向性を一つの軸に置きなが  
ら、

Go To キャンペーン等の具合を見て、最終  
的に北岡ガバナー補佐と決めてまいりたい  
と思います。

本日お出でいただいている北岡ガバナー  
補佐とは、10年ほど前、長期交換事業が一  
度中断したことがありましたが、その再開  
に向けて運営委員会で議論をしたとき同席  
をさせていただきました。その解決策の一  
つに北岡さんが提案されたのが、「この集  
まりには決まりがない。規則を作らない  
といけない。やりましょう、作るのは横  
にいる竹村です」といきなりキラーパス  
を渡され「えっ、聞いてないが」と驚  
きました。しかし、今思えば、あのとき  
にいろいろ苦心をしながら、高知の中  
でどう動けばみんなが長期交換事業に無  
理なく参加できるのか、そのルールづく  
りに関わったことは非常に勉強になった  
ことに感謝しています。どうもありが  
とうございました。

先週は情報集會に大勢の会員の皆さん、  
参加いただきましてありがとうございます。  
出席を義務化はしていなかったのですが、  
ほぼ全員の方のご出席をいただきました。  
私も予備知識を蓄えて臨みはしましたが、  
諸先輩方からのご意見に新たな多くの  
気づきをいただきました。テーマは、  
ロータリーの親睦について語りましょ  
うとして、親睦の意味をみんな  
で再確認し、あるいは先輩に学ぶ機会  
になればいいなと思って、このテーマ  
としました。

いろいろな意見やロータリーの歴史  
の中から、親睦というものがどのよ  
うな意味合いを

持つのかを理解するのに、よい機会となったのではないかと考えています。親睦を情報集会のテーマにすることは度々あるようですが、繰り返すことで以前学んだ親睦から、新たな時間をへた自分の考え方が生まれて、それを次の方に伝えるという形に切り替わっていくだろうと思います。定期的にテーマとすることは、私としては非常にいいのではないかと考えました。

皆さんの話を聞かせていただいて、親睦もロータリーにおける学びの場であり、日頃の親睦活動がロータリーの原動力になると結

んでみました。情報集会で皆さんが話された内容を公開する前提ではありませんので、個々に意見は参加された中で糧としていただいて、今後の活動に役立てていただきたいと思います。

今日は、北岡ガバナー補佐からのお話を伺います。よろしくお願ひいたします。

◇来訪ロータリアン及びお客さま

高知中央R C

北岡守男高知第 I 分区ガバナー補佐

下元大介氏、岡田良嗣氏

### ◇ガバナー補佐訪問

2670地区2020-21年度高知第 I 分区ガバナー補佐 北岡 守男 氏



皆さん、こんにちは。ただ今ご紹介いただきました、今年度高知第 I 分区のガバナー補佐を務めます高知中央R Cの北岡でございます。

本日は、ガバナー補佐訪問例会を開催していただき、誠にありがとうございます。例会前には、竹村会長、西森幹事、中平副会長、西内副幹事との懇談会を行いました。その席には柳澤パストガバナーにも参加していただき、適宜、的を得たご示唆をいただき、大変よい懇談会ができたと思います。また、例会後にはクラブ協議会の開催ということで、重ねてお礼申し上げます。

本年度は、新型コロナウイルスの影響でロータリークラブの運営も大変制約されて難しい年になっています。そんな中で、高知東R CさんにはIMの開催もお願いするという、大変な年で本当にご苦労様です。私も会長を経験していますが、こんな年の会長じゃなくてよかったとつくづく思っています。東クラブは、私ども中央クラブの親クラブであり、優秀な方がたくさんいらっしゃいます。竹村会長、西森幹事は大変だと思いますが、私は大船に乗った気でIMをお任せしますのでよ

ろしくお願ひいたします。

ガバナー補佐の仕事は、担当クラブを定期的に訪問する。クラブの状況をガバナーに報告する。ガバナー公式訪問の準備をする。クラブの目標の達成状況を随時確認する。この四つが主なものとして挙げられます。ガバナー補佐は各クラブに対してあれをしなさい、これをしなさい、これは駄目というような指導をする立場ではありません。「誰かがやらないかんガバナー補佐を、中央の北岡がやりゆうき」と思って、気楽に声をかけていただければ嬉しく思います。地区からも各クラブにこれをやってほしいというようなお願ひは、特には聞いていません。皆さんもご存知のとおり、本年度の篠原ガバナーの方針は「行動するロータリーを目指そう 基本理念から新しい流れへ」です。地区の目標としては、各クラブのさらなる基盤強化と充実。会員増強における入会勧誘の多様化を図る。人道的・教育的奉仕へのさらなる行動と実施。公共イメージと認知度のさらなる向上が挙げられています。そのことを少しでも頭において、事業や活動をしていただければ幸いです。

私は、何かやれと言われていろいろするのは好きですが、人前で話をしろと言われるのは大変苦手です。今日の私の話が、特に皆さんのお役に立つとは思いませんが、どうか最後までお付き合いをお願いします。

ここでは、自己紹介とその他、少しお話をして訪問のご挨拶とさせていただきたいと思っています。

私は1957（昭和32）年7月16日生まれ、63歳です。仕事は、型枠と鉄筋の専門工事業、生コンクリートの製造販売を主にしています。具体的にいうと、建物の基礎、ビルを建てる時に図面どおりの外枠に型を組んで、中へ鉄筋を入れて生コンを打つ。そういう仕事です。父親が初代で、私は2代目です。

妻は1人、子どもは3人。1番上が女の子、2番目、3番目が男の子です。長男が一昨年結婚して今年孫が生まれ、おじいちゃんになりました。3人とも東京の大学へ行きましたが、今は3人とも高知へ帰ってくれて、男の子2人は会社を手伝っています。私が25歳のとき父が突然他界をしましたので、私は40年近く代表取締役社長を務めています。今はなるべく早く子どもに会社を譲って、楽をしたいなと思っています。

ロータリーへの入会は1995年11月、38歳のときでした。ライト岡田設計の岡田さんから「ロータリーには甲子園で野球の全国大会があるき入りませんか」というお誘いを受けました。当時、私はまだ青年会議所の現役で、高知ブロック協議会の会長という、今のガバナー補佐に似たような役職をしていましたので、卒業したら考えますというようにお答えしたところ「ロータリーの野球大会に出場するには、入会して1年たっていないといかんという、変なルールがあるき、40歳になったらすぐに選手として使えるように早く入りなさい」といわれ、じゃあと入会させていただきました。今は、ピッチャーは40歳以上ということ以外、大会当日に会員であれば選手として出場できます。

高知中央RCは甲子園の野球大会で優勝1回、3位が2回という記録を残しています。また、柳澤ガバナー年度には、ロータリー地区ガバナー杯野球大会のお手伝いをさせていただきました。当時、私は中央クラブのキャ

プテンでしたので、いろいろ相談をさせていただいた久松さんがこの場におられないのは、本当に残念です。

最近のロータリーの甲子園大会は、トーナメント大会ではなくて親睦大会で、甲子園では1回しか野球はできませんし、参加料は52万円という大変な高額になっています。ですから、中央RCでも5年に1回ぐらいの参加にしようかといっています。

その代わりというわけではありませんが、2005年のロータリー100周年を記念して、当時のグレンE・エステスシニアRI会長と理事だった千玄室氏から優勝杯を、2014年には前年度田中作治RI会長から優勝旗を寄贈していただいた「グレン&千杯 田中作治旗ロータリー選抜野球大会」を、全国の野球好きのクラブが持ち回りで開催しています。その17回大会が、今年高知県で開かれる予定で中央RCが主催を務めるべく準備をしていましたが、残念ながらコロナの関係で中止になりました。野球でロータリーに入会した私ですが、2014-15年度には会長をさせていただきましたし、本年度はガバナー補佐という大役も務めています。ロータリーへの入会動機は何であれ、入会してからしっかり活動すればいいかなと思っています。

ロータリーに入会して25年たちますが、一番心に残っているのは長期交換留学生のカウンセラーを務めたことです。ご存知のとおり、これは2670地区の事業で交換という名前が付いているように、学生を送るだけ、受け入れだけの事業ではありません。高知市内7クラブが一緒に参加して事業が行われているわけですが、どんな留学生が来るか分かりませんし、会員の皆さんにはホストファミリーをお願いするという、大変責任があり難しい事業だと思います。私がカウンセラーの時の受入学生は日本語がぺらぺらで、全く英語のできない私でしたが、意思疎通もうまくできて、ホストファミリーの方と一緒にお世話をするという楽しい経験ができました。長期交換事業は、一時期休止になって、また再開したりということもありましたが、現在は各クラブから委員が出て、長期交換事業運営委員会で取り組んでいます。ロータリーが取り組

む良い事業だと思しますので、時代の流れや各クラブの考えをこの委員会に取り入れながら、コロナが終わったら、また再開してほしいと願っています。

私は中学校から大学まで10年間、野球をしていました。高校2年のときには秋の神宮大会、春の甲子園、夏の甲子園、秋の国体と全国大会には全部出ていますし、3年生の春には甲子園で優勝、全国制覇をしています。そのときの決勝戦の相手が、東海大相模高校で、4番サードが、現在の巨人の原監督です。同級生でも、ドラフト1位でヤクルトに入った杉村がいます。今でもヤクルトのコーチをしています。私たちの5年後に高知商業、その5年後に伊野商業が優勝。この10年ぐらいが高知県が一番強かった時期ではないかと思えます。

こんな私ですが、小学校のころは鼓笛隊に入っていて大太鼓を叩いていました。ベレー帽を被って、パレードのときには先頭を歩いていました。塾にも行っていましたが、身には付いていませんがオルガンも習って野球とは全く無縁の生活をしていました。中学校に上がる時突然親父から「高知中学校へ行って野球をきなさい」と言われて野球を始めて以来、今に至っています。最近、小さいころから一つの競技をずっとすることがいいと言われていたようですが、果たしてそれがいいのかどうか。私は自分の子どもには野球をやりなさいとは言いませんでした。野球がいくら上手でも、甲子園の優勝というのはまた別です。親を越えることができないことは、子どもにとってプレッシャーになります。子どもには「中学校に入ったら、勉強だけをして仕方がないので、何か団体のスポーツに入ったらどうか」というと、2人ともハンドボール部に入りました。2人ともインターハイに行って、4年続けて子どもの応援ができるという嬉しい思いをさせてもらいました。日本は一つのことを始めると、ずっとそれをしないといけないといった風潮がありますが、もっといろんなスポーツに関わるシステムがあればいいなと思います。

ロータリーに関して、今まであまり気にすることもなかったのですが、ガバナー補佐になるとロータリーのいろんな情報が入ってき

ます。3年ごとに規定審議会が開催されて規約の変更があることは皆さんもご存知だと思います。

2016年に規約変更があり、例会は月2回でも構わない。入会金は削除。オンライン形式の例会やオンラインでの例会参加が認められる。「会員は事業の所有者や法人の役員、支店長、裁量権のある管理者」といった部分が削除され、会員は善良で、高潔でリーダーシップがあり、職業上や地域社会で評判が良く、奉仕する意欲のある成人であればよい」ということになっています。当時の中央RCの理事会では、クラブ細則をどうするか紛糾した記憶があります。私は翌年の2017年、IMの実行委員長を務め、2016年の規約変更を会員の皆さんに理解していただくこと、2680地区の滝澤バスターガバナーを講師にお呼びして講演をしていただきました。皆さんに規約変更を理解していただけたかどうかは分かりませんが、周知をする良い場になったかなと思っています。

3年後の2019年の規定審議会では、会費はまだ決まっていようですがローターアクトクラブがRIへの参加が認められた。メイキャップが例会前後2週間から、年度内ならよいとなった。職業分類は廃止しないが1業種5名という制限は削除された。一番驚いたのは、国際ロータリークラブの事務総長がロータリーの最高責任者で任期は5年になったということで、では、RIの会長は何なんだという思いがあります。ロータリーも今までと違って、分からないことがいろいろ出てきているんじゃないかと思っています。しかし、いろいろ変わってきても、定期的に例会を開催して、ガバナーとガバナー補佐を受け入れていただき、RIの人頭分担金を納めて、各クラブが決めた定款と細則に沿って運営していただければ、何の問題もないと私は理解しています。

新型コロナウイルスは絆を壊すウイルスじゃないかと思っています。人と人との出会いや交わりを遮断するウイルスだと。人間は1人では生きていけません。お互いに支え合えないと生きていけないと思います。ワクチンなどが開発されれば、今までどおりの生活に戻っていくと思いますので、それまではコロナ

に注意しながら、コロナに負けず、高知東RCがますます発展されることをお祈りして、

訪問のご挨拶とさせていただきます。どうもありがとうございました。

## ガバナー補佐訪問懇談会



### ◇幹事報告

- 本日、例会終了後クラブ協議会を行います。
- 新入会員についての照会についてどなたからも異議がありませんでしたので、予定どおり10月7日の入会で進んでいることをご報告します。

### ◇出席率報告

	総数	出席	欠席	マイク アップ	HC出席率	出席率
9月23日	<sup>-2</sup> 53	49	2	0	92.45%	96.08%
9月9日	<sup>-6</sup> 53	37	0	10	69.81%	100%
9月2日	<sup>-5</sup> 53	45	0	3	84.91%	100%

ニコニコ

- 北岡守男第I分区ガバナー補佐 新型コロナウイルスの影響で、運営の厳しい年になりましたが、竹村会長のもとと団結して頑張ってください。
- 竹村克彦 北岡ガバナー補佐、ようこそ東クラブへ。お役目ご苦労様です。下元さん、岡田さん、ありがとうございました。
- 西森やよい 北岡ガバナー補佐様、随行の下元様、岡田様、本日はご来訪くださりありがとうございます。
- 高橋典子 皆さまのご協力で、無事に初めてのゴルフコースデビューを果たせました。ありがとうございました。
- 中西克行（親睦委員長） 9月16日夜親睦

委員会をいたしました。今後行う予定のワイン会形式で行いましたが、好評でしたので進めていきたいと思えます。鬼田さん、ホテルレストランの協力もあり会費が少し残りましたので、ニコニコに。

• 前川美智子 情報集会の初めての試み、ランチ付き昼間の会開催、ナイスアイデア。竹村会長、西森やよい幹事ありがとうございました。1人ずつの顔を見ながら、今の思いをゆっくり、しっかり聞くことができました。実りある時間の共有、リーダーをさせていただき感謝します。

• 福岡満喜子 情報集会欠席お詫び。水曜会で歴史博物館に見学に行ってきました。

• 早瀬源慶 15日、胃内視鏡検査受け異常なし。良かったです。ただし、小さなアニサキスを発見。取り出し、ホルマリン標本にしてもらってきました。10日、須崎で食べたしめさばか？以前、猿田先生のスピーチで脅されていきました。見つかったのはグッドタイミングでした。

• 寺尾正生 ホームクラブ欠席のお詫びとコロナが早く終息しますようにの願いを込めて。

• 有志一同 先日、有志でゴルフをしました。大反省会の残りをニコニコへ。

• ザ クラウンパレス新阪急高知 いつもお世話になり、ありがとうございます。

◇遅刻・早退 5件

■高知東RC当面の日程

10月9日(金) 高知東ロータリークラブ  
創立記念日  
10月14日(水) 定例理事会  
10月28日(水) 役員会  
11月4日(水) 定例理事会  
11月11日(水) ロータリー休日  
11月18日(水) 第4回クラブ協議会  
(例会終了後)  
11月25日(水) 役員会

■例会変更のお知らせ

高知ロイヤルRC  
10月13日(火) 情報集会夜間例会  
高知南RC 10月15日(木) ロータリー休日  
高知中央RC 10月15日(木) 夜間例会  
高知RC 10月27日(火) 創立記念夜間例会  
高知ロイヤルRC  
10月27日(火) ロータリー休日

.....

情 報 集 会

9月15日(火)



9月16日(水) 昼



9月16日(水) 夜



9月17日(木)



● ニコニコ箱 ●

	ニコニコ	チビニコ	合 計
先週まで	366,861円	3,931円	370,792円
9月23日	24,750円	2,457円	27,207円
今期の累計	391,611円	6,388円	397,999円

●会長／竹村克彦 ●幹事／西森やよい ●雑誌会報委員／小比賀和弘・関 淑公・永野正将  
●例会日／毎週水曜日12:30PM~1:30PM ●例会場／ザクラウンパレス新阪急高知 (088)873-1111  
●事務所／高知新聞放送会館6階 〒780-8572 高知市本町3-2-15 直通 (088)824-8660  
ホームページアドレス(PC・携帯共通) <http://www.kochi-east-rc.com>  
メールアドレス 事務局/hcrc@coffee.ocn.ne.jp 広報IT委員会/info@kochi-east-rc.com